

羽川小学校の歴史

- 明治 7年 1月15日、「一貫学舎（いっかんがくしゃ）」としてそうりつする。
校舎はなく、民家を借りて勉強。児童数23人。
- 18年 校舎を建設する。
- 20年 「羽川尋常（じんじょう）小学校」と学校の名が変わる。
- 30年 桑尋常小学校」となる。
- 32 「尋常小学校西校」となる。
- 39年年 新築校舎が建てられる
- 40年 「桑第一尋常小学校」となる。
- 43年 「桑尋常高等小学校」となる。飯塚単級学校が分教場となる。
- 昭和16年 「桑村桑国民学校」となる。
- 22年 「桑村立桑小学校」となる。
- 31年 創立80周年記念式典を行う。「桑絹村立羽川小学校」となる。
- 36年 「桑絹町立羽川小学校」となる。
- 37年 日本で初めての歩道橋ができる。
全日本交通安全優良校受賞。このころ給食が始まる
- 38年 全日本健康優良校受賞。全国学校環境緑化コンクール特選受賞。
- 40年 「小山市立羽川小学校」となる。
- 45年 創立95周年記念式典を行う。
- 47年 屋内運動場が完成する。
- 49年 創立100周年記念式典を行う。
- 50年 県指定研究実験校公开发表（創造性）。
- 52年 飯塚分校が廃校となる。羽川小学校から羽川西小学校が分れる。
- 57年 「現在の校舎ができる。新校舎にて授業開始。プール、校庭・遊具施設が完成する。市指定同和教育協力校として、紙上发表する。校舎落成記念式典を行う。
- 58年 歩道橋「愛の橋」2代目設置
- 61年 市指定研究実践推進校の公开发表（算数、体育）
- 63年 「愛の橋」の歌発表会を行う。
- 平成 元年 築山（つきやま）が完成する。
羽川学習林開所式を行う。
- 3年 国道4号線防音壁（ぼうおんへき）にへき画が描かれる。
- 6年 「創立120周年記念式典を行う。学校史「あゝ一貫学舎」を出版する。
- 8年 「自然はともだち」コンテスト環境庁長官賞受賞。
- 9年 「自然はともだち」コンテストチームワーク賞受賞。
- 10年 県の学校緑化コンクールで優良賞受賞。コンピュータが入る。
- 11年 羽川小のHP（ホームページ）公開。
- 12年 国道愛護活動で「建設省関東地方局長賞」受賞。
- 13年 体育着が男女共通となる。
- 13年 小山市教委指定 道徳教育拠点校。（～14年）
- 14年 学校評議員会発足。夏みかんの木植樹

- 15年 新規コンピュータ整備
創立130年記念（防音壁に新しい壁画）
小山市友好都市のケアンズ市より派遣生徒との交流（第1回）
- 17年 小山市友好都市のケアンズ市より派遣生徒との交流（第2回）
記念プレート設置及び記念植樹（フェイジョアの木）
- 20年 校庭土質改良工事
- 22年 栃木県給食優良校として表彰される。
全教室にデジタルテレビ設置
- 24年 太陽光発電パネル設置
- 25年 ジョイセフ(JOICFP)ワークショップを行う。
- 26年 栃木県学力向上アドバイザー派遣事業
- 27年 文部科学省人権教育研究推進指定校（1年次）
- 28年 栃木県健康推進学校 最優秀校
全国健康づくり推進学校 優良校
- 29年 栃木県健康推進学校 最優秀校
全国健康づくり推進学校 優良校（2年連続受賞）